

# Fitness Industry Association

発行: 一般社団法人日本フィットネス産業協会  
 TEL.03-5207-6107  
 FAX.03-5207-6108  
 E-mail. ftys@fia.or.jp  
 http://www.fia.or.jp

## NEWS

編集: (株)クラブビジネスジャパン  
 フィットネスビジネス編集部  
 TEL:03-5459-2841  
 FAX.03-3770-8744  
 E-mail.info@fitnessclub.jp  
 http://www.fitnessclub.jp

### Board Meeting

### 理事会報告

#### 第155回理事会開催

#### FIA各委員会と担当委員、活動内容などを討議

平成24年7月20日(金)東京・麹町の弘済会館にて新役員による初の理事会が開催された。田中新会長、吉田副会長、村井新副会長など19名の理事・監事が出席し、FIA新組織での各委員会の担当委員や活動内容について活発に討議した。※2012年度FIA運営組織表については3ページ参照。

#### (1) 後援名義使用申請届について

日本スポーツ産業学会より本年7月14日(土)、15日(日)に開催される「日本スポーツ産業学会第21回大会」について後援名義使用の申請があり、承認した。

#### <総務・社会渉外委員会>

#### (1) JASRAC 契約・利用状況届出書について

①完全に契約が済んでいない企業が3社あり、JASRACから直接連絡。団体割引は契約後適用のため、昨年は適用せず。本年4月現在、JASRACによる契約率＝FIA加盟99%、FIA以外76% (把握施設数FIA加盟1,263、FIA以外3,833)。

②FIA正会員基本調査(クラブ数など)の申告基準日(1月1日)とJASRAC利用状況届出書の申告基準日(4月1日)は同一のほうがよく、来年に向け調整を行う

#### (2) 海外関連について、今後の方向性

※IHRSAとの協定に基づく本年度FIA分会費請求(\$4,000/約32万円)、7月25日支払い予定。次年度については別途理事会で協議予定。

※加盟各社にとっては有意な情報提供がある。

※各社個別加盟しなくても同等の有意性が享受できるなどの有無により、FIAによる加盟継続の意義が変わる。

#### (3) 公益目的財産額の減償状況

平成23年度決算(H24年3月31日)により6月28日内閣府に対

し、公益目的支出計画実施報告書を送付、受理された(7月13日現在 未確定)。

・法人移行時における公益目的財産額	＝33,336,538円
・平成23年度決算による減償額	＝16,714,850円
・本年度末における残額	＝16,621,688円

#### (4) 節電啓発ポスターの配布

6月15日までに各クラブに対し、4枚を発送した(1,292店舗)。各管内別節電目標数値(▲%)はその後、緩和されたので、公式発動後案内予定。

顧客からは「貴協会のポスターのせいでクラブが暑いのはけしからん」とクレーム1件あり。

#### (5) 震災遺児・孤児向けスポーツ支援キャンペーンスタート

6月25日をもって、有志各社およびFIAホームページにてニュースを公開。リリース先として経産省記者会へ33部、ペンクラブへ20部、郵送にて全国新聞社・テレビラジオ局・家庭誌などに約200部を配布。

#### (6) 中学校におけるダンス必修化と指導業務

「指導を行うことについて県と協議中。指導業務を民間クラブが受託した例について。」加盟クラブから質問あり。関係先への聞き取りを実施し、以下の回答を得る。

・JAFAでは教育委員会からの依頼で教員へのレッスンを受託や紹介した例はある。

・授業は教員が行い、委託民間スタッフが補助員となる形式はあるのではないか。

#### <事業委員会>

#### (1) 『FIAマスターズスイミング大会』

①FIAマスターズフェスティバル…9月30日(日)開催

場所: 京都アクアリーナ

②2013年の春の大会…千葉国際プールに代わり、平塚市総合公園温水プール(50m×9コース)を使用する。6月5日現地にて神奈川県水連・平塚市水協と打ち合わせ。受け入れ可能人数・借用施設範囲など調整必要なるも、原則として可能。

**(2)協会催事の予定**

## ①『Fitness Hot Line 2012』

開催期間:11月23日(祝)~25日(日)

場所:なみはやドーム

## ②『SPORTEC2012』

開催期間:11月21日(水)~23日(祝)

場所:東京ビッグサイト

## ③『敬老の日にフィットネス』

開催期間:9月15日(土)~17日(祝)

6月26日~参加クラブ募集中。締め切り(7月2日)までの期間が短かったため、引き続き継続して受付中。

**<組織基盤拡充委員会>**

## ①みちのくフィットネスクラブ協会セミナー

6月10日(日)実施

…「姿勢づくり体操」「スポーツ現場に学ぶ素敵な言葉がけ」

## ②北陸フィットネスクラブ協会セミナー

7月14日(土)実施

…「フィットネスにおけるソーシャルメディア活用戦略実践セミナー」

**<調査研究委員会>**

①休止していた「フィットネス産業基礎データ資料」調査再開準備。定例調査として「事業所調査」「TOP調査」を同時実施予定。

**(3)新規入会および退会承認について****<新規入会>**

・株式会社啓文社

・株式会社K・プレイズン

**<退会>**

株式会社関電工

※平成24年7月20日現在の会員数は、正会員97社、賛助会員99社の合計196社である。

**(4)プール監視業務と警備業について**

警察庁が「プール監視業務を警備業法上の警備業」とみなしたため、非認定業者に再委託して監視にあたらせるなどの行為は違法となることになった。(本年6月中旬の新聞等の報道)これに関し、FIAとしての見解を下記の通りまとめた。

1. 行政機関において通達された事項は遵守されるものであり、当協会においても加盟各位に対し十分留意されることを依頼するものである。

2. 関係機関のQ&amp;Aにあるように以下の監視・ガード業務においては警備業にあたらぬ。

①自社施設であるプールにおいて自社スタッフが監視を行う場合。

②自ら指定管理者となって管理している施設のプールで自社スタッフが監視を行う場合。

3. 以下の場合は、警備業の認定が必要になる。

①指定管理者である他社から監視業務を受託して監視を実施する場合。

②他社の運営するプールにおける監視業務を直接受託契約して、監視を実施する場合。

※4ページにプール監視業務におけるQ&amp;Aを掲載。

**(5)今期FIA組織・担当委員・活動内容などについて**

「FIAが行うべき活動は何か?」理事監事のアンケートに基づき活動内容について討議し、各委員会ごとの活動テーマを次の通り決めた。各テーマについてその取り組みは担当理事が推進し、必要に応じて加盟企業からの研究委員会や実行委員会形式で具体化を図る。

## ①社会渉外委員会

■行政への働きかけと連携

■海外機関との連携・海外情報の収束

■クラブ存在意義の社会的アピール・啓発活動

■情報公開

■他組織との連携案件

## ②調査研究委員会

■定例調査研究事案の実施

■FIAならではの調査研究の検討

■クラブ運営に関する情報収集と広報

## ③事業委員会

■FIA主催イベント(全国規模、地域単位など)の実施

■SPORTEC、HFJ、フィットネスオンラインなど外向けイベントへの協力内容の決定

■スタッフの向上に資するセミナー・勉強会などの実施

## ④組織基盤拡充委員会

■会員間の情報流通促進

■会員加盟促進や加入メリットの創出

■会員クラブ共通課題への対処

## 2012ダンスサミット in Japan 開催について (情報提供)

『2012ダンスサミット in Japan』では、参加チーム・協力クラブを募っています。『2012ダンスサミット in Japan』は、小中学校におけるダンス必修科目化にからめ、踊ることの楽しさやチームで1つの作品を作り上げる喜びを体験することを目的として行われる一般公募型のイベントです。文科省・外務省・経産省などが後援しており、FIAへも協力依頼があったものです。①クラブ内で参加チームを募る、②クラブにポスターを掲出する、③クラブ内外のエントリーチームに、練習場所(スタジオなど)を提供するなどの協力が可能なクラブを求めています。

公式ホームページ: <http://www.dance-summit.com>

問い合わせ等は左記HPへ

**ダンスで日本を盛り上げよう!**

**2012 ダンスサミット in Japan**

後援: 文部科学省, 外務省, 経済産業省, JAPAN FOUNDATION, 全国都道府県教育委員会連合会, 公益財団法人日本中学校体育連盟, JASRAC, 一般社団法人日本音楽著作権協会, 桜川スポーツ財団

☆あなたも参加しませんか?

あなたも審査員。国民的ダンス大会開催!

**2012年度ダンスグランプリ**

- ◆創作ダンス部門 (小学生の部・中学生の部・一般の部)
- ◆外国のフォークダンス部門 (小学生の部・中学生の部・一般の部)
- ◆日本の民謡部門 (小学生の部・中学生の部・一般の部)
- ◆リズムのダンス部門 (小学生の部・中学生の部・一般の部)
- ◆社交ダンス部門 (小学生の部・中学生の部・一般の部)

上記の5部門「小学生の部・中学生の部・一般の部(高校生以上)」3部について、「2012年度グランプリ」15チーム及びダンス種別「2012年度ベスト・パフォーマンス」チームを表彰。踊る人も、応援する人も、ダンスで日本を盛り上げよう。国民的ダンス大会のはじまりです!

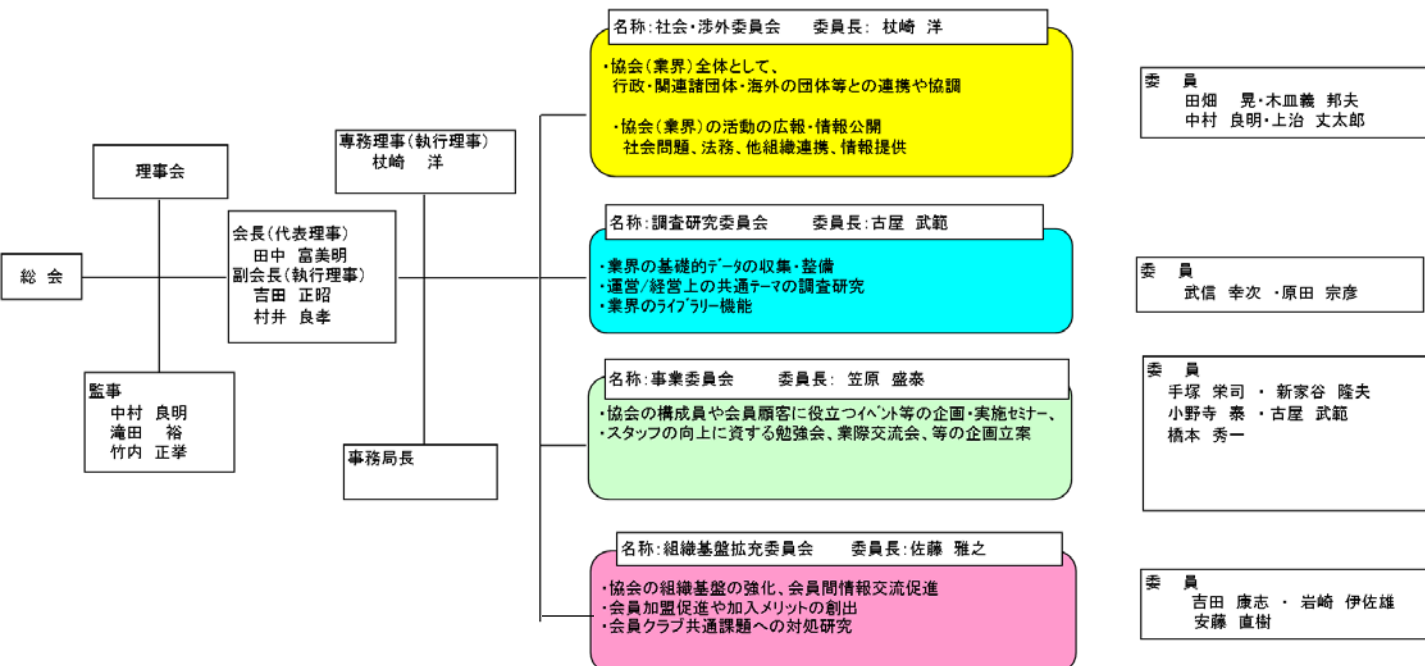
エントリー受付開始!

**2012年9月3日(月)**

グランプリチーム決定は  
12月22日(土)、23日(日)  
ヒカリエホール(渋谷)

## 2012年度FIA運営組織表 1ページ記事参照

(平成24年7月20日改定)



## ～プール監視業務について～

### <報道記事>

**大阪・泉南の水難事故:プール監視は警備業務 警察庁、未認定業者締め出し**

※詳細については過日送付の資料参照。

大阪府泉南市立砂川小のプールで昨年7月に起きた男児の死亡事故を受け、警察庁が「プールの監視業務は警備業法上の警備業務にあたる」と各都道府県警や全国警備業協会(東京都)に通知したことがわかった。警察庁はこれまで、プールの監視が警備業務にあたるかどうか明確な見解を示していなかったが、今回の通知により、今後は警備業の未認定業者が業務を受注できなくなり、違反した場合は刑事罰が科される可能性もある。

### <プール監視業務についてQ&A>

**Q:プール監視業務は、警備業務にあたるのですか?**

**A:**他人との契約に基づき、特定の施設において、事故などの発生につながる情報を把握するための活動を行い、このような情報を把握した場合には、その発生を防止するために必要な措置を行います。事故などが発生した場合、その被害の拡大を防止するために必要な措置をとることを行っている場合には、警備業務にあたります。このような業務を有償で行う場合には、警備業の認定を受けていることが必要です。プール監視業務については、プールに沈んだまま浮かんでこない、異常に手足をばたつかせているといった事故の発生につながる情報を把握するための常時監視を行い、このような情報を把握した場合には、行為者に注意、または救護に向かうことなどをその内容としているため、これを他人のために行っている場合には、警備業務に該当します。

**Q:プール監視を行う場合には必ず警備業の認定が必要なのですか?**

**A:**プール監視業務を、他人から委託を受けて、有償で行う場合には、認定が必要です。しかし、次のような場合には、警備業の認定は必要ありません。

- ①プール監視業務を、プール管理者の職員が自ら行う場合  
例:学校のプール監視を教師や事務員が行う場合、公園のプール監視を職員が行う場合など
- ②プール監視業務を外部に委託しているが、ボランティアで行われる場合  
例:学校のプール監視をPTAの役員、NPO法人などがボランティアで行う場合など
- ③プール監視業務を、指定管理者制度により指定を受けた者が行う場合  
例:公園のプール監視について指定管理者となった業者、NPO法人などが、監視員を採用して監視を行う場合など

**Q:プール管理者の職員が監視を行っても警備業務にあたらないのはなぜですか?**

**A:**警備業法では、警備業務とは、「他人の需要に応じて行うものをいう」とされています。したがって、自然人が自己の施設を警戒する場合はもちろん、法人が自己の所有する施設について、その従業員に警戒させる場合も、「他人の需要に応じて行う」とはいえず、警備業務に該当しません。

**Q:水泳のインストラクターが水難救助を行うと警備業務にあたるのでしょうか?**

**A:**本質的に事故の発生を警戒し、防止するという要素を含む業務を行うにあたって、一般的に必要なとされる範囲内で事故などの発生を警戒し、防止する活動が行われる場合には、「他人の需要に応じて行う」とはいえず、警備業務にはあたりません。

例えば、水泳のインストラクターが受講者の安全を確保する場合や学校行事を引率している教師が生徒が溺れるのを防止するために監視を行っている場合などは、自己の業務の内容として必要とされる範囲内で事故などを防止しているにすぎず、警備業務に該当しません。

**Q:プールの清掃業務や水質検査業務と一緒にプール監視業務を委託する場合はどうすればいいのでしょうか?**

**A:**清掃業務等自体は警備業務にはあたりませんが、これを警備業務である監視業務と一体の契約として委託する場合には、警備業の認定を受けた業者に委託する必要があります。なお、プール監視業務だけを切り離して委託すれば、清掃業務などについて警備業の認定は不要です。

**Q:警備業の認定のない業者にプール監視を有償で委託するとどうなるのでしょうか?**

**A:**警備業の認定を得ずに警備業務を行っていた業者は、警備業法違反として罰則の対象となり得ます。

**Q:公共のプール施設の維持および管理は指定管理者が行っているのですが、指定管理者に警備業の認定は必要ですか?**

**A:**指定管理者制度は、地方自治法に基づき管理権限の委任が行われているので、当該指定管理者に警備業の認定は必要ありません。しかし、指定管理者が、プールの監視業務を第三者に委託している場合は、指定管理者の需要に応じて警備業務を実施することとなるので、受託者の警備業の認定取得は当然に必要です。

FIA補足(警備事業賛助会員提供情報)

- 通常のプールにおける監視業務=1号(施設)警備
- 遊園地等多数入場プールの監視業務=2号(雑踏)警備

## Topics

## トピックス

前号に引き続き、2012年6月10日(日)に仙台にて開催された、みちのくフィットネスクラブ協会共催のFIA東北セミナーでの講演模様の後編をお伝える。

## スポーツ現場に学ぶ素敵な言葉がけ

## ～ペップトークの理論と応用②

トレーナーズ スクエア株式会社

代表取締役 岩崎由純氏

## “期待”により能力を引き出すピグマリオン効果

ピグマリオン効果についてお話ししましょう。期待していることが伝わることによって相手のやる気が引き出され、よい結果が生まれることをピグマリオン効果といいます。反対に、相手に期待度の低い状態で接することによってやる気を低下させ、力を発揮できなくさせてしまうことをゴーレム効果といいます。例えば、部活の顧問が「今年の3年生が卒業してしまったら、来年は勝てそうにないな」と思っているのを生徒が感じてしまったら、おそらく本当に「来年は勝てない」でしょう。反対に、「今の1年生たちが3年生になるころにはすごく強くなって、きっと全国大会にも進めるだろう」と思っていると、その期待に応えようと生徒たちもがんばり、同じく実現する可能性が高まるのです。

これらどちらのパターンも、指導する側がそもそも「この子たちは勝てないだろうな」「この子たちなら絶対勝てるだろうな」という先入観をもって指導していることが影響しています。「名門」と言われる学校が頻繁に勝つのは“名門”なりの指導をきちんとしていると同時に、皆もそう思い込んでいるからなのです。

先日、私があるスイミングクラブで講演した際に、聴衆の中に水泳大会で「万年2位」の子がいました。自分でも「私はいつも2位なの」と認めており、彼女のご両親も「うちの子いつも2位なんです」と言います。皆で決めてでもいるのでしょうか(笑)。そのように、周りや自分自身の思い込みによって、良いこと悪いことに関わらず、きちんと人はその“期待”に応えてしまうのです。

皆さまは、まず良くても悪くても現在の状況を受け入れ、今お話したようなことに留意してお客さまにお声をかけてください。相手に「してほしくないこと」ばかりを言っていないでしょうか? きちんと「してほしいこと」を伝えましょう。

ある公衆トイレには「〇〇するな」ではなく、「いつもきれいにお使いいただきありがとうございます」と、まずはしてほしいこと、続いて感謝の言葉が書かれた紙が貼ってありました。すると、よりこちらも汚さないように意識するようになります。これは、“してほしいこと”のイメージが相手ときちんと共有で

きたためです。

反対の事例として「お前ら今日の試合で負けたら、帰ってグラウンドを走らせるからな、覚悟しておけ」と、コーチが選手たちに言ったとしたら、選手たちがする覚悟とはなんでしょうか? 当然「帰ってグラウンドを走らされる」覚悟ですね。試合に負けて走らされているイメージを共有してしまったことになります。

## 目標達成の力を与えるドリームサポーター

ところで皆さんは「ドリームサポーター」という言葉を知っていますか? 自分の子どもや生徒、関わっている選手、友だち、チーム、プロジェクトなど、夢の実現や目標の達成を心から応援する人(チーム)のことです。例えば、我々アスレチックトレーナーは、選手たちのプロのドリームサポーターです。フィットネスクラブのインストラクターであれば、クライアントさまのドリームサポーターです。そのほか、子どもにとっては親など、いろいろなドリームサポーターがいるでしょう。ちなみにこの反対語は「ドリームキラー」と言います。例えば学校の先生が「あなたなんかそんな学校に受かるわけない」と言った場合は、先生が「ドリームキラー」にあたります。当然、家族や監督、コーチなどもドリームキラーとなる場合があります。

また、子どもたちは周りから「無理だ」と言われ続けると、次第に自分自身も「そうだな」と感じるようになり、自分自身が「ドリームキラー」となってしまうこともあります。臨床心理士やセラピストであり、子どもたちに関するたくさん著作を出している金盛浦子先生が書いたある著書の中に、「水のような言葉」という表現が出てきます。そこには続いて、「小さな子どもたちの心には、悪い言葉もいい言葉も、まさに砂に吸い込まれる水のようにしみ込みます。その水が、子どもの心の幹を育てます」と書かれています。子どもたちは、どんな言葉も純真に受け止めてしまう、ということですね。周りから言われ続け、子どもたちが「私ってそうなんだ」と一旦思い込んでしまったら、その観念を取り除くことはとてもたいへんです。例えば、「やめなさい」という言葉は、もちろん危険なことに対しては必要な言葉です。しかし、子どもが行っていることすべてに対して「だめだ」「やめろ」と言って制止してしまうと好奇心のない子に育ってしまいます。

このように、子どもたちに行う声かけがどれだけ重要な意味をもつか、おわかりいただけたかと思います。

ここで、ある人物をご紹介します。皆さん、土田和歌子さんをご存知ですか? 高校時代の彼女は、将来はメイクアップアーティストになることを夢みる普通の女の子でした。ところが、高校2年生のときに交通事故にあい、二度と自分の脚では歩けない身体になってしまいました。しかし、それをドクターに言われた彼女はすぐに「では、あのかっこいい車椅子には乗れるようになれますか?」と問い返し、ショックを受けるだろうと予想していたドクターを驚かせました。その後彼女は、下肢に障がいをもつ人たちが行うスケート競技、アイスレジャス

ケートの講習会にたまたま参加したことによりその才能を見いだされ、障害者スポーツの世界に入りました。この競技は少しでもストックをつくタイミングや場所を誤るとバランスを崩して倒れてしまう非常に難しいものです。彼女は最初に出たパラリンピックでは転倒してしまい結果を出すことはできなかったのですが、そのときに「こんなに障がい者のスポーツが盛大に行われているなんて」と、とても感動し「私もいつかセンターポールに日の丸をあげたい」と決意したそうです。そして、自分にできることを徹底的に行い、長野パラリンピックでとうとう金メダルを獲得しました。

しかし、残念なことにこの種目は長野パラリンピックをもって終了となってしまいました。ある記者は彼女に近づいて「自分が世界一になった種目がなくなってしまうことに対して、今のお気持ちは？」と、聞きました。さぞかしショックを受けているだろうと考えていた記者に対して、彼女は「仕方がないです。今度は車椅子でがんばります」と笑い飛ばしました。先ほどの事故にあったとき同様、彼女は失ったものではなく、常に前に目を向けているのです。

そして彼女は、今度は車椅子の陸上競技で1位をとる夢に向かい、高橋さんというコーチをつけました。さらにトレーナーも雇って徹底的に鍛えあげた結果、アテネパラリンピックでも金メダルを獲得しました。そしてそのときに支えてくれた高橋さんとはラポール(信頼関係)が形成され、結婚しました。現在も彼女は日本を代表する車椅子ランナーであり、世界ランキング1位、そしてロンドンパラリンピックの代表です。彼女は「私には常に今何があるのか、今の私には何ができるのかということを考えています」と言います。彼女は失ったものではなく、今あるものに目を向けることができる。これはまさに素晴らしいプラス思考だと思います。

※土田選手が登場する車いすマラソンは9月9日に開催されます。一緒に応援しましょう。

## プラス思考が生み出すセルフペップトーク

セルフペップトークという言葉があります。これは、自分自身に語りかけるペップトークのことです。自分で自分に対してよい言葉を言い続ける。すると、意識や心のあり方を変えられるのです。英語ではアファメーション(affirmation)と言います。夢に向かって進んでいくには、このセルフペップトークを駆使しましょう。それには、小さなカードやメモにお気に入りの短い言葉などを書いていつも持ち歩き、困難な状況に直面したとき、強い目的意識をもったときなどに、声に出したり心の中で連呼したりしてみてください。

セルフペップトークのライバルとなるものは、「私って○○なの」「どうせ私なんか」というネガティブな口癖です。「私って背が低いから」なんて言っていたら、バレーボールの竹下選手がオリンピックの代表に選ばれることはなかったでしょう。このような言葉を使って言い訳をして、自分のネガティブ思

考のスイッチを入れてしまっている人がたくさんいます。

この場合は、先ほどの土田さんのように「自分にできることにベストを尽くせばいいんだ!」というポジティブ発言(思考)である、セルフペップトークで自動成功メカニズムをつくってしまえばいいのです。潜在意識に刷り込まれた「自分はこんな人間だ」というネガティブな自己イメージは催眠術のようにあなたを操り始めますから、ポジティブなセルフペップトークを繰り返してそのネガティブなイメージをポジティブなものに変えてしましましょう。それによって意識が変われば行動習慣も変わり、最終的に良い結果につながるのです。

私はこのセルフペップトークを簡単につくれるものとして、よく三三七拍子を使います。1900年代前半、治療家として活躍していた西勝造先生も、患者を診るときには「良くなる・能くなる・絶対善くなる」と心で唱えながら治療していたと言います。

私は以前、中学校で講演をし、この三三七拍子について語ったことがあります。そしてその講演の2週間後に開催されたバレーボールの試合での出来事をここでお伝えしたいと思います。

試合が始まって1セットは勝ち、2セット目は負け、この3セット目さえ勝てば県の代表となって地方大会に進めるという大事な場面でのことです。学習障害のある1人の女の子が、先ほど私が言った三三七拍子を呼び始めたそうです。「いける、いける、かならずいける」と。ついにはほかの子たちも一緒になって呼び始め、大合唱が始まりました。「勝てる、勝てる、絶対勝てる!」それによって勢いが出た選手たちはコートに戻って奇跡の大逆転をおこしました。これがセルフペップトークの力なのです。

ペップトークには、ほかにミラーペップトークというものもあります。セルフペップトークと似ていますが、その名の通り、これは鏡を見ながら自分を励ますことを指します。

## 最後に

江本勝先生は、多くの著書に「感謝」という文字を水に見せたら美しい結晶になる」と書いておられます。また「水に美しい音楽を聞かせたら、美しい結晶になる」そうです。これがもし事実であれば、身体の60%を水分が占める人間に素敵な声かけをしたら、その60%の水分が美しい結晶になるということです。そして、その言葉を発した自分の体内にある水分も美しい結晶になるかもしれません。素敵な言葉を選んで言い続けることによって、相手だけではなく、自分自身も前向きになれる。成功のイメージを共有できる。これは素晴らしいことではないでしょうか。そのような言葉を意識して選び、皆さまも目の前の人のドリームサポーターになってください。そして本気で褒め、そしてときには本気で叱っても崩れることのない信頼関係(ラポール)を構築しましょう。

これにより、私はよい結果を引き寄せるだけではなく、多くの怪我や病ですらも予防できると信じています。

## Information

## お知らせ

## ■敬老の日にフィットネス

9月15日(土)～17日(敬老の日)に開催します。本年の参加予定クラブは755店舗です。ご協力ありがとうございます。ポスター・チラシは8月中旬を目途にお送りする予定です。また、FIAホームページに参加クラブ一覧を掲載いたします。



## ■マスターズスイミングフェスティバル2012開催

9月30日(日)、京都アクアリーナにて開催します。参加は約1,200名を予定しています。募集のお声がけ、ありがとうございます。当日は運営スタッフのご協力をお願いいたします。今年のみズノ株式会社ご協力によるイベントは、シドニーオリンピック銅メダリスト、源 純夏さんと一緒に泳ぐ「ジャストタイムスイム」他です。

## ■FIA事務局夏季休暇

8月13日(月)～16日(木)はお休みさせていただきます。

## Member's Board

## 会員掲示板

### ◆モマインターナショナル(賛助会員)◆ ～お客さまにさらなる安全の提供を～ スタッフ向け救急法コース導入のご案内

2011年3月の東日本大震災を機に、災害への対策意識が高まり、国内では一般の方々にも救急法に対する意識が向上してきています。フィットネスクラブなどにおいても、お客さまの怪我、意識喪失、心肺停止などトラブルに遭われた際に、いっしょにスタッフが対応できる体制づくりが必要です。

モマインターナショナルでは、いざという時のケアの仕方(=救急法)を身に付けていただくため、クラブのスタッフさま向けにCPRだけでなく「エマージェンシー・ファースト・レスポンス(Emergency First Response)」コースの導入をご案内します。万一の際に、すぐに行動できるスタッフの育成のために、ぜひご検討ください。

## ●エマージェンシー・ファースト・レスポンスとは

エマージェンシー・ファースト・レスポンス(以下EFR)は、世界中で実施されている救急法プログラム。国際的に認められている医療ガイドライン「AHA心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン」の最新版に基づいており、国際蘇生法連絡委員会(ILCOR)の基礎生命維持部会で作成された手順を採用しています。

## ●コース特長

習ったことを確実に実践するために、必要な救急法が体系的に覚えられるようになっていること。これにより、「簡単に覚えられて、必ず使える」を実現しています。

## ●コース概要

このEFRの救急法コースを受講することにより、以下の内容についての知識・スキルを身に付けることができます。

- ・救急隊到着までの、スタッフとしての対応能力、知識の向上
- ・お客さまに対するスタッフの対応・姿勢
- ・高齢者増加に伴う、既往症や、持病のある方への対応
- ・フロア、スタジオ、ジム、プール、浴室、更衣室、さまざまな場所での対応能力
- ・大人、幼児、乳児、それぞれに対する救助方法
- ・CPR、応急手当の方法

## ●料金

コースは1日で終了します。コース料金は参加人数により変動しますが、平均1名5,000円程度となります。

## ●フィットネスクラブでの救急法コース導入が成功した事例

- ・子ども会員さまの怪我への対応  
転んで顔を打ち、眉毛上部から出血。止血して対応。病院へ。
- ・浴場内、ロッカー内で会員さまが意識を失う  
入浴後ののぼせや、長時間のサウナが原因。いづれも気道確保後、声かけ、意識回復。その後、回復体位を取らせ、水を絞ったタオルを頭に。水分補給、休憩後に回復。

なお、《モマインターナショナル》では、フィットネスクラブのスタッフさま向けのEFRコース開催だけでなく、指導者(インストラクター)資格整備についてもお手伝いさせていただいております。医療の世界は日々進化しています。救急法の内容も毎5年ごとに見直されており、常に新しい情報が必要です。また、身に付けた救急法が錆つかないよう、日々のトレーニングも欠かせません。指導者レベルの資格を有する方を養成すれば、外注せずに自社でトレーニングや、アップデートもスタッフの皆さまにスケジュールに合わせ簡単に行なうことができます。

## &lt;お問い合わせ先&gt;

モマインターナショナル

〒181-0011 東京都三鷹市井口3-6-16

TEL: 0422-34-0602 FAX: 0422-34-0609

Mail: nuki@moma.co.jp 担当: 大貫

## Associate members

## 賛助会員紹介

## 株式会社 啓文社



各種印刷物の企画・制作から印刷・加工、商品販売など

## 企業PR

弊社は、昭和23年設立以来、さまざまな印刷に総合的に取り組んでいる会社です。これまで培ってきた豊富な経験と技術力を要とし、企画から制作、印刷に至るまで一貫した体制にたいへん高い評価を得ています。絶えず変化するあらゆるユーザーへの要望に対応し、よりよい製品づくりのために、既成の枠にとらわれない自由な発想でたゆまぬ努力を続けています。何よりお客さまのよきパートナーとして常に前向きに挑戦し続けて参ります。

## 主要商品・サービス

## ～企画・制作・印刷及び商品販売～

## ●セールスプロモーション

カタログ・チラシ・ポスター・POP・頒布品 など

## ●広報

会社案内・入社案内・社内報・年史・手帳・カレンダー など

## ●パッケージ

シュリンクラベル・ギフト箱・手提げ袋 など

## ●事務帳票

申込書・納品書・印字帳票

## ●メーリングサービス

DM・葉書・封筒 など

## ●商品販売

家電製品・LED照明・電子POPなど

## 会社概要

会社名/株式会社 啓文社

代表者/代表取締役社長 小淵 勝一

所在地/東京都台東区東上野1丁目2番13号

担当部署/営業部

担当者/中村 誠次

連絡先/TEL:03-3831-1341(代表) FAX:03-3835-1007

E-mail/nakamura@keibunsha.co.jp

HP/http://www.keibun-sha.com/

## Associate members

## 賛助会員紹介

## 株式会社K・プレイズン



基礎化粧品・健康食品・  
水素水サーバーの販売



## 企業PR

弊社は、設立以来、自社ブランドの基礎化粧品・健康食品の製造販売の事業を行って参りました。基礎化粧品や健康食品の研究開発の過程で、「水素」が活性酸素・各種ストレスを除去し、健康と美容に重要な働きをすることに着目。ミネラルウォーターに水素を加えた「水素水」を取り扱うにあたり、「水素水事業部」を立ち上げました。多くの方々に日常生活の中で無理なく気軽に「高濃度水素水」を取り入れていただくことにより、健康と若々しさのある生活をサポートいたします。

## 主要商品・サービス

## 1. 高濃度水素水サーバー

家庭用として、また法人契約による福利厚生設備としてご提供いたします。

- ・デラックスタイプ(温水・冷水両用、酸素バー機能付き)
- ・スタンダードタイプ(冷水のみ)

## 2. 業務用高濃度水素水サーバー自動販売機

フィットネスクラブ、工場、事務所、病院などに設置可能です。  
■5つのフィルターを通すことにより、限りなく不純物を取り除いて68種類のミネラル成分を含む水を生成し、豊富な水素を加えることで「高濃度水素水」をつくります。

■専門機関(※)による実験で、放射性物質と同じ性質をもつ同位体がほぼ完全に除去されました。これにより、放射性物質に対しても同じ効果が期待できると考えられます。

※「財団法人日本食品分析センター」実験2011.4より。実際には、放射能を含んだ水は入手が困難なため、放射性物質と同位体である物質を使つての実験。

## 3. アルミパウチ(個包装)高濃度水素水

## 会社概要

会社名/株式会社K・プレイズン

代表者/代表取締役 小林純子

所在地/東京都渋谷区桜丘町26-1 15F

担当部署/水素水事業部 担当: 小林義典

連絡先/TEL:03-6427-0095 FAX:03-6427-0728

E-mail/info@k-praisenz.co.jp

URL/http://www.k-praisenz.co.jp/



## New Clubs

## 出店情報

## 8月のオープンクラブ

## スポーツクラブNAS西日暮里

所在地: 東京都荒川区西日暮里5-20-1

TEL:03-6458-3321

●FIA会員

## fit box FunC

所在地: 東京都大田区仲池上2-27-3

TEL:03-6410-9359

## G-SPORTS STUDIO KOBE HARBOR

所在地: 兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目5番1号

ザ・ライオンズ神戸ハーバーランド1F

TEL:078-361-7700

## フィットネス館なんば戎橋店

所在地: 大阪府大阪市中央区難波1-5-16

TEL:06-6211-2780/0835-26-6111

## Curvesイオンタウン郡山

所在地: 福島県郡山市松木町2-88

イオンタウン郡山E棟2階

TEL:024-941-2071

## Curvesサンリブ古賀

所在地: 福岡県古賀市天神2-5-1

TEL:092-410-3439

## Curvesプラザ垂井

所在地: 岐阜県不破郡垂井町垂井1820番地

TEL:0584-24-1725

## Issue

## 記事

## コニー・ジャパン、介護予防の運動施設参入、

## 高齢者向け、5年後に1,000店目指す

住宅リフォームなどを手掛けるコニー・ジャパン(東京・渋谷、小西正行社長)は高齢者向けの介護予防フィットネスクラブ事業を始める。軽い運動で身体的な機能を保ち、介護が必要になるのを防ぐ。フランチャイズ(FC)方式で全国展開し、5年後に1,000店舗を目指す。

(2012.7.18 日経産業)

## 高齢者住宅街、事業化へ、

## ルネサンスなど10数社、月末に検討会初会合

住み続けながらヘルスケア

スポーツクラブ大手のルネサンスや積水ハウスなど生活関連企業10数社が新しい高齢者コミュニティーづくりに取り組む。シニア層が退職後の生活を楽しみながら、健康状態に応じたヘルスケアサービスを受ける米国生まれの事業モデルを参考に。7月末に事業化に向けた検討会の初会合を開く。秋以降には海外の先進事例の視察やモデル地区の立地選定に入る計画だ。

(2012.7.18 日経MJ)

## コナミスポーツ、被災地で健康づくり支援、

## 病院やタニタと体操・減塩食

出張指導、拡大へ布石

フィットネス大手のコナミスポーツ&ライフは宮城県気仙沼市で、東日本大震災の被災者の健康づくりを支援する。同市立本吉病院やタニタ(東京・板橋)などと共同事業体を結成し、体操教室や減塩食の指導をする。フィットネス市場が成熟期を迎えるなかで、インストラクター(指導員)出張や医療機関との連携による新しい事業モデルを探る。

(2012.7.25 日経MJ)

## エヌジェアイ、複合型の福祉施設新設、FCで全国展開へ

医療・福祉機器卸のエヌジェアイ(福島県郡山市、橋本弘幸社長)は複合型の福祉施設を同県三春町に2013年に新設する。介護・福祉施設やレストラン、フィットネスクラブなどを1ヶ所に集める。郡山市の同様の施設で運営ノウハウを積み重ねてきた。潜在需要が大きいと、フランチャイズチェーン(FC)方式で全国展開を始める。

三春町では敷地面積は4,000平方メートル弱の土地を賃借し、2階建て延べ床面積約1,700平方メートルの施設を年内に着工する予定。遅くとも来年9月までの完成をめざす。建設費は約5億円を見込んでいる。高齢者・障害者の自立と在宅復帰を支援しながら、周辺住民が健康増進を目指す需要を開拓する。

(2012.7.31 日本経済)